

財 政 局

一般会計要求総額 96,927百万円
(対前年度予算 + 3.0%)

〔要求に当たっての基本的考え方〕

「ハートフル北九州」の実現に全力を尽くすとともに、「財政健全化」を推し進めます。
予算編成等を通じ「平成20年度北九州市経営方針(策定中)」を強力に進めるとともに、蓄積された民間活力の導入に関するノウハウをもとに、各局の取組みの支援等を積極的に行います。

【財政局のミッション】

以下により他都市よりも **一歩先を行く都市経営体制** を構築します。

1 中期的視点からの都市経営戦略の企画・立案

都市経営戦略会議、都市経営戦略本部の運営

「(仮称)北九州市経営プラン」,「平成21年度北九州市経営方針」の策定 ほか

2 「戦略的予算編成システム」を活用した予算面での都市経営戦略の実現

「ハートフル北九州の構築」と「財政健全化」の両立

予算編成プロセスの市民・市議会への公開

行財政改革の全体設計と進捗管理 ほか

3 各種経営課題の全庁的な推進(ノウハウ蓄積と各局の支援)

指定管理者制度、外郭団体、民間委託、PFI

公共投資評価、アセットマネジメント ほか

4 総合的な財源確保対策の強化

未利用市有地の売却

市税・税外債権の収入率の向上 ほか



【重点事業】

「(仮称)北九州市経営プラン」策定・広報事業

5,000千円

平成21年度以降の中期的な市政経営の方針となる「(仮称)北九州市経営プラン」を策定するとともに、市民へのPR等を積極的に行う。

民間経営参画による行政サービスの展開

16,867千円

民間経営参画の基本的な考え方を整理するとともに、実現可能な事業から、民間委託化、指定管理者制度、PFIなどの民間経営参画手法の積極的な導入を図る。

アセットマネジメント検討事業

10,000千円

アセットマネジメントの導入・推進に係る調査研究を行う。

は新規事業

【事務事業の見直し(主なもの)】

未利用市有地の積極的な処分・活用

平成20年度から3年間を「未利用市有地売却計画」の集中取組期間に設定(年間15億円以上)

市外・税外債権の収入率の向上

市税収入率: 96.3%(H18決算:政令市4位) 96.5%(平成22年度)

特定目的基金の廃止・統合

原則すべての特定目的基金を統・廃合し財源として活用